

報道関係者各位

2008 年 4 月 24 日 (木)

デジタルハリウッド大学

辻真先氏 (当大学・国際アニメ研究所 所長) など
アニメ業界で活躍する現役プロが教員として直接指導。

日本のアニメ産業を担う

人材を育成する「アニメコース」を今年度より開講

構造改革特別区域法の元、株式会社により設置された IT ビジネス・英語 / 留学・クリエイティブを学ぶ、デジタルハリウッド大学 (メインキャンパス: 東京都千代田区、秋葉原 学長 杉山知之 以下本学) は、2008 年 4 月より学部内に「アニメコース」を開講しました。

本コースでは、「鉄腕アトム」や「ジャングル大帝」など数々の手塚治虫作品の脚本を手がけた脚本家、辻真先氏を始めアニメ業界で活躍するプロの方を教員に迎え、実制作の技術を身につけるだけでなく、アニメの理論、歴史、ビジネスなど様々な側面から産業界が求めるトータルな力を養います。

また、日本アニメの特徴でもある「手描きと CG の融合」を身につけられるプログラムになっており 21 世紀の日本アニメを担う人材の育成を目指します。

【アニメコース開講の経緯】

日本製アニメの世界的評価がますます高まっている現在、アニメ業界自体も大きな変革期を迎えました。日本特有のマンガ文化、キャラクター文化を背景にした従来のアニメーションとデジタル技術を融合させた、新しい映像表現を実現できる制作者がアニメーターとプロデューサー・ディレクターの両方に求められているのです。その一方で、日本製アニメを牽引する監督、プロデューサーの後継者問題、海外アウトソーシングに伴う産業空洞化問題、高等教育機関での体系的なアニメーション研究の不在など、業界がさまざまな問題を抱えているのも事実です。

こうした状況下、本学では「デジタルとアナログの融合と進化」が求められている 21 世紀の日本アニメにおける諸問題について研究し、理論、歴史、制作など各分野の研究を統合、体系づけたアニメーション学の確立を目指し、2007 年 4 月 1 日に国際アニメ研究所を設立しました。

この国際アニメ研究所設立に伴い、次世代の映像表現を実現できる人材育成実施のため、日本アニメ業界の最前線で活躍している監督、プロデューサー、クリエイターを講師陣に向かえ、2008 年 4 月にアニメコースを開講するに至りました。

【教員紹介】 一部

辻真先氏 (担当科目:アニメーション史)

脚本家、作家 / デジタルハリウッド大学国際アニメ研究所 所長

草創期のNHKテレビで、ドラマ・バラエティ・歌番組を含め、制作演出美術進行など生放映に携わる。フリーとなり『鉄腕アトム』『巨人の星』『デビルマン』ほか黎明期のアニメ脚本を多作。誕生期のジュブナイル小説も多い。のちミステリ作家、旅行作家として今日にいたる。日本推理作家協会賞、アニメグランプリ脚本賞、長谷川伸賞など受賞。

水島精二氏 (担当科目:特別授業)

アニメーション演出家

「新世紀エヴァンゲリオン」等の演出で活躍した後、「ジェネレイター・ガウル」で初監督。主な作品には「地球防衛企業 ダイ・ガード」(監督)、「シャーマンキング」(監督)、「鋼の錬金術師 シャンバラを征くもの」(監督)など。現在ではテレビアニメ『機動戦士ガンダム 00』(第1シーズン)の監督を手がけている。

森田宏幸氏 (担当科目:アニメ演出論)

アニメーション演出家

福岡大学工学部機械工学科卒業後、アニメーション制作会社シャフトに入社、「陽当たり良好」でアニメーター・デビュー。フリーとなり、「AKIRA」「魔女の宅急便」などで動画、「走れメロス」「MEMORIES」「PERFECT BLUE」など、多数の作品で原画を担当したのち、OVA「ゴールデンボーイ」で演出を担当。スタジオジブリの「猫の恩返し」を初監督。

吉岡昌仁氏 (担当科目:アニメプロデュース論)

株式会社トムス・エンタテインメント理事、第二映像制作部長

「魔法騎士レイアース」でプロデューサーを務めた後、「名探偵コナン」では現在もチーフプロデューサーとして活躍中。主な作品は「劇場版名探偵コナン」(プロデューサー)、「PROJECT ARMS」(プロデューサー)、「2006 劇場版 北斗の拳」(アニメーションプロデューサー)、「史上最強の弟子ケンイチ」(企画)など多数。

亀田卓氏 (担当科目:アニメビジネス概論)

広告会社勤務

早稲田大学政治経済学部卒業。広告会社入社後、テレビ局の番組を通じて様々なコンテンツビジネスに携わり、営業局に異動して金融機関を担当。その後、一貫してエンタテインメントと金融を融合させるビジネスを志し、2001年(株)東京ファイナンス・アンド・エンタテインメントの代表取締役に就任。当時開発・実践した、匿名組合を利用した公募の手法は今ではエンタテインメント証券化のスタンダードな手法の一つになっている。現在は広告会社にて映画投資ビジネスに関わっている。

佐藤大氏 (担当科目:アニメシナリオ演習)

ストーリーライダーズ株式会社 代表取締役

脚本代表作として、TV アニメーション『永久家族』、『カウボーイビバップ』、『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』、『ウルフズレイン』、『絢爛舞踏祭』、『サムライチャンプルー』、『交響詩篇エ



ウレカセブン』(シリーズ構成)、『エルゴプラクシー』(シリーズ構成)、『FREEDOM』(シリーズ構成)、などがある。

順不同

【アニメコース科目一覧】

キャラクターデザイン、動画演習、美術・彩色演習、アニメ撮影・編集演習、アニメ演出論、アニメビジネス論、アニメーション史、アニメ原作概論、アニメシナリオ演習、アニメプロデュース論

【本件に関する問い合わせ先】

デジタルハリウッド株式会社 広報戦略部 広報 PR グループ : 川村 (mail:press@dhw.co.jp)

TEL: 03 - 5281 - 9248 FAX: 03 - 5281 - 9229